

令和7年度 参詣道環境保全トレッキング

熊野古道 大辺路(二河峠～駿田峠)

参詣道環境保全トレッキングとは？

千年を超える歴史を有する和歌山県を代表する道、「熊野古道」や「高野参詣道」は、その一部が「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されています。一方、紀伊山地は年間を通して雨量が多いことから、道から土が流れ出る等の侵食が起きやすく、道を良い状態に保つためには継続的な保全活動が欠かせません。そのため、和歌山県では現在、企業の方や一般の方など様々な方々にご協力をいただきながらこれらの参詣道を守り、次代に引き継いでいくための保全活動を行っています。今回はその活動の一環として、熊野古道や高野参詣道を歩きながら、道中で整備活動に携わっていただく「環境保全トレッキング」を開催します。



皆様もぜひ、参詣道を歩き、守る活動に参加してみませんか？

概

要

日 時 : 令和7年10月25日 (土) 10:15 ~ 15:20(予定)

行 程 : 湯川駅～二河峠(保全活動)～那智勝浦町教育センター(昼食)
～駿田峠(保全活動)～補陀洛寺～那智駅
(現地集合・現地解散)
※昼食は各自でご用意下さい
※参加にあたっては公共交通機関をご利用ください

定 員 : 30名 (定員に達し次第、締切らせていただきます。)

参加費用 : 無料 (ただし、現地までの交通費はご負担願います。)

応募方法 : 添付二次元コードより募集サイトにアクセスください

問合せ先 : JTB和歌山支店 (担当 上村) 073-432-1437
和歌山県観光振興課 (担当 和田) 073-441-2424

※保全活動について

風雨などの影響で古道に堆積した石や落ち葉の除去及び
古道への土入れ等により、古道の修復を行います。

